

11月16日

今日は久々の登校日でしたが、ホストファミリーに家にいるように言われたのでまたリモートラーニングをしました。理由は、イリノイ州が自宅待機宣言を出し、それプラス、イリノイ州最大の都市かつ全米で3番目の大きさを誇るシカゴもロックにダウンに入るからです。僕のいる小さな町では、高校以外の学校と多くの店が閉まって来ています。それなのに高校だけ閉めないのは少し違うような気がします。早くまた高校も閉めないといつまで経ってもコロナは終息しないと思います。なんせ、パーティーだけはほんとにやめてほしいです。そして学校が終わってからトリニティーの家に行きました。なんか色々嫌なことが先週にあって悲しい顔をしていました。友達関係のことでした。僕にも昔あったようではなかったようなことなのでトリニティーの気持ちがわかります。なので、「You can lean on me whenever you are sad」「辛い時は寄りかかってくれてもいいんやで」と日本語だったら絶対に言わないであろうことを言いました。英語だと、普段言えないことも言えるようになる力があるみたいです。例えば、日本語で「愛してる」とはなかなか口が裂けても言えないけど、英語なら「I love you」と簡単に言えますよね？多分それと同じ原理です。あ、それとこの間髪を切りに行ったけど、案の定雑すぎだし、微妙な髪型になりました。トリニティーに「俺の髪型に何点くれる？」と聞いたら、0でした笑 ミリタリーカット見たいと言われました。でも、案外嫌いじゃないよとも言われました。早く、もうちょいマシな髪型になるように髪が伸びてほしいです。その後家に帰ったら Aaron キアナの旦那さんが、ウォールマート行かないかと誘って来ました。「正直買うものないけど、距離縮めたいから行ってみるか」と思い行きました。フィーは普通に断っていました 笑笑 行く途中に軍隊の話を知りました。法を犯したら、普通の人の倍、罰を与えられるそうです。ウォールマートに着いたら、キャンドルに目が止まったので1ドルで買いました。日本だともう少しかかると思うので安いと思いました。帰る途中にアメリカについてどう思いますか？と聞いたら「America sucks」「アメリカはゴミや」といっていました笑笑理由を聞いたら、選挙のシステムが嫌いなそうです。「イリノイ州はシカゴ以外の地域はほぼトランプに票が入っていたのにも関わらずイリノイ州で勝ったのはバイデンだ」といっていました。それと同時に僕は面白いことに気が付きました。それは、アメリカの大都市「シカゴ、ロサンゼルス、フィラデルフィア、ダラスなど」がバイデンサイドということです。そして、それに比べてトランプをサポートする街は、サボテンやトウモロコシ畑しかないようなえげつないほどの田舎ばっかだと言うことです笑笑ちなみに僕がいる街はトランプサポーターが比較的多いです。なんとなく、散髪とかに行った時に「この人僕がアジア人だから舐めてるなあ」と感じます。自分の考えすぎたといいいんですが。正直差別されようがされまいが、個人的にはどうでもいいです。でも、周りを不愉快にするなら別の話です。アメリカに来て実際にそのようなことが残念ながらありました。今度、そのことについて、ちょっとしたレポートもどきでも書こうと思います。Arron はトランプサイドの人です。理由を聞いたら、シンプルにバイデンは歳だし、長い間政治に関わって来たけど、偉大なことを成し遂げたのはごくわずかだと言っていました。「別にトランプが好きだというわけでもない。だから、今回はどっちにも票を入れなかった」と言っていました。帰って疲れていたのでソファで寝落ちしてしまいました。そしたら、Aaron が「翼、ゲームしないか？」と誘ってくれました。でも、めちゃくちゃ眠かったので断りました。

11月17日

今日もリモートラーニングにしました。おそらく、イリノイ州が2週間の間できるだけ家におれという宣言を出したので、僕も2週間リモートラーニングをするつもりです。今日昼ごはんを食べた後、ホストシスター？ちびっこがドアをノックして来て一生懸命に僕に何かを伝えようとして来ました。でも赤ちゃん言葉だったので全く理解できませんでした。その後ホストマザーになんて言っているのか聞いたら、今度の土曜にシカゴにあるシックスフラッグスという遊園地に行かないか？という誘いでした。そして予約制で、人もあまり来ないであろうということなので行くことにしました。でも、シカゴはここ最近ロックダウンに入ろうとしているので、遊園地も閉まる可能性があります。Aaron はシカゴ近辺の町出身で、シカゴのこともいっぱい知っているし、今度の土曜日に連れて行ってくれるそうです。正直シカゴは小学校の頃にゲームで知り合ったアメリカ人がシカゴに住んでいると言っていて、それ以来ずっとシカゴのことを知っています。シカゴはとても魅力的だし、ずっと行ってみたいとも思っていました。シカゴに土曜日行けたらほんとに幸せです。シカゴに行けるだけでもこの留学に参加した価値が一気に見出される可能性があります。欲を言えば、お土産をたくさん買いたいところですが、まず街の中肉かもわからないし、店も空いているかもわからないし、そもそも土曜日に行けるかもわかりません。毎年、何回も留学生を Aaron はシカゴに連れて行ってあげているそうです。とにかく、シカゴにある雲の門とかいう変な形の置物を触りたいです。

11月18日

今日リモートラーニングが終わってゆっくり過ごしました。

11月19日

今日リモートラーニングを終えてトリニティーと一緒に大きな公園に行きました。そしてダムと湖が合体したようなものがある場所まで歩きました。1時間まではないけどかなり歩きました。景色はとてもきれいでした。人も僕たち以外にいなかったので静かな時間を過ごせました。5時になったらあたりはだんだんと暗くなり始めました。夕日がとてもきれいでした。マジックアワーという時間帯は空の色がとてもきれいで幻想的です。

11月20日

今日もトリニティーの家に行きました。今日は夜ご飯に招かれました。トリニティーのホストファザーが作る夕ご飯はとても美味しかったです。しかも、白ごはんも作ってくれました。白ごはんを食べたのは約1ヶ月ぶりです。こっちに来て白ごはんを食べる機会がありません。そのあとは、トリニティーの部屋と一緒に音楽を聴きました。トリニティーは日本の古い曲が好きだそうです。僕はあまり好きではないですが。そして、トリニティーのお母さんも日本の昭和の歌を聴いて良い音楽だと言っていました。正直、僕が好むタイプの歌じゃないから喜んだら良いのかわかりませんでした。それと、明日、シカゴに行かなくなりました。理由は今の時期コロナが蔓延してるから危ないということでした。それと、今度行く時はシカゴではなくセントルイスの遊園地に行くと言っていました。とても残念ですが賢明な判断だったと思います。毎回コロナが僕を邪魔する度に習近平「中国のトップ」の顔が頭に浮かんできます。あの人が、早く世界各国にコロナのことを伝えていればこんな非常事態になっていなかったと思います。それと、トランプが賢ければ、ここまでアメリカ人がコロナを軽視することになっていなかったと思います。以外にも国

のトップに上り詰めるのには頭はあまり必要でないということが分かった気がします。

11月21日

今日、トリニティーの家に行こうと思っていました。でもホストマザーが行ったらダメだと言いました。理由は、イリノイ州が緊急メールを出したからです。でもそのメールは強制ではありません。で、僕とトリニティーがソーシャルディスタンスをとっていないからもっとダメだと言われました。後ホストマザーが風邪気味だからです。正直僕とホストマザーは今日一回も喋ってなかったし、僕が菌をもらった可能性は極めて低いです。しかも僕が風邪のときは、知らぬ顔をして普通に外に出歩いていました。前からいろいろな時に思っていたけど、ホストファミリーの話にはたまに矛盾が生じています。でも、あえて僕は指摘しません。そんなことしたらまた **disrespectful** だと言われかねないので。笑 いつもこんな感じで、家におらないと行けない日が多いです。また今日からいつきつまらない日々が続きそうです。イライラしかしません。そして、夜ご飯は今日は作られていなかったの、自分で何か作ろうと試みましたが、材料が一切ありませんでした。あと、夜ご飯を買いに行こうと思ったけど、雨も降ってるし、店も閉まっているし、足がないのでまたインスタントヌードルとシリアルでお腹を満たしました。アメリカに来てずっとこのようなバランスの取れていない食生活が続いています。早くウォールマートに行って自分で食材を集めて自分で自分のご飯を作ろうと思います。

11月22日

今日はホストマザーと **Kiana** と旦那さんが口論している声で起きました。どーせくだらないことだろうと思って会話を聞いていました。そしたら案の定くだらんことで揉めていました。内容は、きあなたたちが部屋を汚した後になかなか片付けないことと、バスルームのゴミを回収してと言われていたのに回収していなかったことです。口論している時に、僕とフィーが全く何も手伝わないと旦那さんが文句的なのを言っていました。僕はそれを聞いて「毎週日曜日は掃除とホストファミリーが庭の掃除をするのを手伝っているのに。旦那さんは先週家に来たばかりだから僕たちが毎週の日曜日にすることになっているのか知らないのになあ」と思いました。しかも、コロナの話でホストマザーができるだけ家におれと話していました。それを聞いた旦那さんは「それなら翼にもどこにも行くなと言えよ。」と言っていました。これでますます僕は外に行きづらくなりました。アメリカに来たのに家におる時間が多いのでとても残念です。ほんとに英単語を覚えるか、レポート書くぐらいしかやることがないです。早くスケボ一かなんか買ってリフレッシュしたいです。夜ご飯を食べた後、木アナと僕とアレンとフィーで「what do you meme?」というゲームをしました。なかなか面白いカードゲームでした。

11月23日

今日はここにクリステンが来ていました。ちびっこの色塗り帳にポケモンが載っていました。クリステンもポケモンが好きだったみたいでポケモンの話をしました。そしたら、たいていのポケモンの名前が英語化されていました。少しびっくりしました。

11月24日

今日もクリステンが家に来ていました。そしてまた一緒に散歩に行きました。フィーはかなり不調に見えました。どうやら昨日の夜は一睡もしなかったそうです。歩いてる時にふらついていました。まるで薬物中毒者や酔っ払いのように見えました。そして、散歩の途中、クリステンの友達の家に行きました。その友達はどうやらゲイのようです。なかなか面白い人でした。で、ゲイの人をどう思うかと問われた時に、僕はゲイの人は好きだ。僕は大概すべての人を尊敬しているよ。と言ったら嬉しそうな顔をしていました。おそらく、今までに色々と嫌なことを言われて来たのだと思います。でもそのような人絶対に差別などをしないから好きです。普通に何一つ嫌な顔をしないで僕たちを家に招いてくれました。そして、いろいろな話をしました。彼はポケモンの大ファンなようで心が通じ合えたと思います。

11月26日

今日はサンクスギビング。朝起きて一緒にファミリー時間を過ごしました。フィーは、ホストファミリーにウノと一緒にしないか？と誘われたけど断ったのでみんな変な顔をしていました。そしてまた、みんな変人扱いをしていました。まあ、確かに誘いを断るべきではないけど、一人ひとり人間は違うし、違う考えを持っているからわざわざ変人扱いしなくてもいいんじゃないかなと思いました。その後、トリニティーにトリニティーのばあちゃんの家と一緒に行ってサンクスギビングをお祝いしようと言われたので、一緒に行きました。正直気まずすぎて死にそうでした。でもトリニティーのおじいちゃんは昔どうやら空手を習っていたそうです。ほんとは日本に留学したかったそうですが、親が留学させてくれなかったそうです。でも、トリニティーのおじいちゃんが家に戻って来てから気まずさが和らぎました。

11月27日

今日もトリニティーの家に行きました。いろいろな学校の話聞かせてもらいました。やっぱりアメリカはかなり考えが悪い方にぶっ飛んでるなと感じました。

11月28日

今日は家におるはずでしたが、トリニティーの友達がトリニティーとショッピングに行くのをドタキャンしたので、僕と一緒に行くことになりました。また一緒にセカンドハンドストアに行きました。そしていろいろと服を見ました。いい服が見つかったので一応それを買いました。その後、トリニティーの家に行きました。家に帰ったらテキサスから2人女の子がきていました。一緒にカードゲームをしたりと良い時間を過ごしました。で、僕が「ホストファミリーが僕たちのこと何か言ってくれなかった？」と聞きました。すると「めちゃくちゃ無礼でディスリスペクトフルだと言っていたよ」と言っていました。しかもテキサスから来た子たちは今日初めてホストマザーとあったらしいです。初対面の人にも僕たちが無礼だと言っていることが分かりました。せっかく僕はホストファミリーとの溝を埋めようと頑張っていたのに非常に残念です。

11月29日

今日は日曜日、ホストマザーにクリステンの家に宿題のことを聞きに行ってもいいのか聞いてクリステンの家に行きました。ホストマザーはどうやら新しい日産の車をブラックフ

ライダーで買ったみたいです。僕たちをどこにも連れて行かなかったくせに自分たちだけは買い物です。僕もほんとはハンターと一緒にブラックフライデーを楽しみたかったです。で、クリステンの家に行きました。で宿題のことを聞いたりして、約束の向かいが来る時間が来ました。でも、ホストマザーの車は現れませんでした。だから、クリステンにホストマザーくるんですかね？と聞いたら「ちょっと聞いてみるね」と言われました。結局、ホストマザーは来ないそうです。それどころか僕たちに歩いて家に戻ってこいと言いました。僕はホストマザーが車で迎えに来ると思ったから薄着でした。しかも外は暗いしとても寒いです。

歩いて帰ろうかと思いましたが、親切なハンターが車で送ってくれました。ホストマザーはミーティングの時に「ハンターの車には乗ったらいけない」とか言っていたのにも関わらず、自分で自ら僕がハンターの車に乗るシチュエーションを作りました。家に帰る途中、ハンターと一緒にイルミネーションを見ました。少し、帰る時間が遅くなりました。そして家に帰ったら、「どこにおったのか？」と聞かれました。僕は普通にイルミネーション見ていたとだけ言いました。内心「あなたが迎えに来ると言ったのに来なかったし、あなたが僕たちが家に帰る時間を遅らせたんですよ？」と思いました。その後、トリニティーを家に招きました。で、ホストマザーに「明日もリモートラーニングにするのかい？学校に行きたいかリモートラーニング続けたいかフィーと少し話し合っ」と言われました。で、ほんの少しフィーと話しました。そしてリビングに戻るとホストマザーとトリニティーが家にいませんでした。だからフィーに電話を借りて、トリニティーに電話をかけました。そしたら、トリニティーは「今、あなたのホストマザーが私に車を見せてくれてるの。そして今少しドライブに行っているの」と言いました。その時に一気に苛立ちが僕を満たしました。理由は、ホストマザーはめんどくさいからと言って僕たちをクリステンの家に戻しに来なかったし、おまけに僕たちを夜の寒い暗い道を歩かせようとしたくせに、トリニティーに新車を見せるためにわざわざドライブに行ったからです。しかもどこまで行ってたのかわからないけど 20 分以上のドライブです。で、トリニティーが帰って来た時、ちょうど僕はキレていました。ホストマザーと会話をしている時に苛立ちが声と顔に出ていたみたいで、会話が終わったときにトリニティーに「翼は多分私に起こっているわ」と言っているのを耳にしました。なんで僕が怒っているのか、何一つ考えもしない。僕が少しキレてたらすぐに「無礼だ、ディスリスペクトフル」だと言って来ます。それどころか周りの人みんなに僕とフィーが無礼だと言いまわっています。かなりイラつきました。

11月30日

今日は、普通にリモートラーニングを終わらせました。そして、午後にキアナの家族が帰って来ました。フィーはものすごく嫌そうな顔をしていました。なぜなら、部屋は散らかしたら散らかしたまんまだし、とにかく夜もずっとゲームをしている時に発狂したりします。確かに辛いかも知れないけど頑張るしかないです。それと今日は寒波が到来したみたいで、雪が降っていました。